

あすぴあ登録団体の紹介

こんな活動をしています

Vol. 22

登録団体の中で取材を希望する団体はあすぴあまでお知らせください。広報部会の部員が伺います！

アイデア発明クラブ

あったらいいな、と思うものを創る団体が、昨年11月のサークルフェアから小平市で活動を開始しました。

アイデア発明クラブを立ち上げた院田忠博さんは、工業高校から大学の工学部に進み、おもちゃを製造する会社で定年まで働いていました。「おもちゃづくりは遊びの道具づくりで、楽しさがありました。定年になって、何をしようかと考えたとき、楽しいことをしたい、と思いました。」

院田さんにとって、楽しいことは「発明」でした。3年前に定年になった院田さんは、起きる時間になると床が傾き、起こしてくれるベッドでNHKの「発明コロシアム」に出演。日本テレビの「発明将軍ダウンタウン」には、洗濯バサミを使った「1レンズ付きフィルム用のオート・シャッター動作ユニット」で出演し、

優勝しました。

大地震が起こると言われている東京、特に木造住宅が密集している地域では「防災」のための対応が求められていますが、院田さんは、震度5を超える地震があると、震度を感じて自動的に電気のブレーカーを遮断して電気を切る「感震通電遮断器」を発明してい



※サークルフェアでの様子
◀発明品を手にする院田さん(左)と息子さん

ます。

毎日使っているものを少し変えて便利なものを創る、あったらいいな、と思うものを創る、多くの市民が困っている問題を解決するものを創る、多様な「発明」が求められています。これに対応するには多様なアイデアと技術が必要です。

そこで院田さんは、多様な人と共に「発明」をする活動を始めたのです。月2回、中央公民館とあすぴあで、「アイデア発明井戸端お茶会議」を開催しています。発明のアイデアだけでなく、困っていることも気楽に話せる場で、事前に連絡すると関連情報を集めてくれるので解決方法が見つかるかもしれないのです。行ってみたいありませんか？

(北)

DATA

活動日●月2回
活動場所●中央公民館、あすぴあ
連絡先●b1549ti@aait.ac.jp

ザ・小平Jazz座

「ブラジルの音楽を楽しもう！」という「ザ・小平Jazz座」のライブ活動を中央公民館に聴きに行きました。

—昨年、なかまちテラスで開催された、夜間ジャズ講座がとても人気だったそうで、講座終了後、有志達が昨年8月にサークルとして「ザ・小平Jazz座」を立ち上げ、引き続きピアニストの西出香さん他ギター、ベースの方々に講師をお願いして活動しているそうです。

テーマを持って生演奏に触れながら、ジャズや音楽の歴史やエピソードなどを楽しく学び深く理解し、ジャズを通して仲間との親睦を深めよう、をモットーとするサークルだそうです。

演奏編成はゲストプレイヤーを迎えることで、その都度変わります。今回はブラジル音楽ということで、サンバ、ボサノヴァと米国ジャズとの関係など演奏の合間に説明がありました。



めずらしい楽器（パーカッション）の演奏の仕方、曲のイメージなど演奏者が熱く語り、他の演奏者や観客も質問したり、手拍子したり、スウィングしたりと演奏者と観客との距離がぐっと近くなり、楽しい雰囲気でした。

ピアニストの西出さんは、「皆で楽しむ良い音楽を小平（地元）の近いところでやっていきたい。」と話しました。

活動は第1金曜日の19時～21時、なかまちテラスで定例会、さらに月1回土曜日か日曜日に中央公民館で活動をしています。昨年はルネこだいらのレセプションホールでクリスマスライブもしました。

会費は1回500円、子どもは無料、堅苦しくないので、気楽に参加できます。会員は随時募集中です。

(安)

DATA

連絡先●080-4449-5757 (宮川)
Twitter @JazzKodaira
Facebook @JazzKodaira
Email jazzkodaira@gmail.com

NPO法人 終活支援センター桐中会

「終活」という言葉が言われてしばらくたちます。その「終活」を団体名につけた「NPO法人 終活支援センター桐中会小平事務所」のセミナーを聞きに、なかまちテラスを訪ねました。

この日は参加者が少な目でしたが、4月に中央公民館で行ったセミナーには、20人が参加したとのこと。超高齢社会が現実のものとなる時代、やはり、テーマへの関心が高いのでしょうか。

代表の加藤久士さんは、仲町生まれの仲町育ち。桐中会の「桐」は在学した桐朋高校、筑波大学から、「中」は中央大学からということです。

勤めていた会社で海外の大学院に派遣され法律の勉強をした経験から、リタイアを目前にして社会貢献を考え、気軽に法律関係の相談ができる団体をつくろうとNPO法人を立ち上げたとか。加藤さん自身は行政書士の資格をもっており、行政書士、弁護士などの仲間を募って活動を始めたそうです。現在の会員は25名。

今回のセミナーは、『エンディングノートと遺言』『終活一亡くなった後のお手続き・葬儀その他の事務(相続以外)』という2冊の冊子を使っの講座でした。

『エンディングノート』の方は、サザエさん一家などの例を使っの相続の説明。ちょうど、取材者もその年齢にかかっており、つい引き込まれて



しまいましたが、わかりやすい解説でした。

普通の市民にとって弁護士や行政書士は、あまりなじみがなく、敷居が高いものですが、NPO法人ということで、相談しやすくなるような気がしました。

(伊)

DATA

活動日●不定期
連絡先●090-4418-6437 (直通)
小平市仲町 563-92 加藤浩三事務所内
NPO法人 終活支援センター桐中会小平事務所 加藤久士
http://www.tochukai.com
E-mail hisashi-k@tochukai.com